

公益社団法人ふじのくに地域・大学コンソーシアム

事業名	留学生ふるさとファミリー交流事業「ホームビジット」						
実施期間	平成27年9月5日～平成27年12月19日						
場所	静岡県内						
参加者	外国人留学生	地域住民	学生	スタッフ	関係者	来場者	合計
	24人	56人 (9家庭)		6人			86名

<実施内容>

留学生ふるさとファミリー交流事業「ホームビジット」は、留学生がホストファミリーの家庭を訪問し、日本の生活習慣や文化を理解すると共に、ホストファミリーが「第2の家族」となって留学生の精神的な支えとなり、絆を深めることを目的とした事業です。9月から12月の3か月半で留学生とホストファミリーがペアとなって交流を図るとともに、全体の交流会を通じてペア以外の参加者同士との親睦を深め、日本の文化体験を実施しました。



対面式の様子



坐禅体験の様子(交流)



交流会での全体写真



報告会の様子



報告会での全体写真

<参加者からのコメント>

祝 燿文さん(中国)/ZHU YIWEN

この活動に参加できて、本当に良かった。大学生活では若者に接点が一杯あるが、日本家庭の生活は分からなかった。「ホームビジット」に参加して、いろんな年齢層の方と接することができ、日本文化を知り、一番の収穫だと思う。以後、このようなイベントがあれば、自分はもちろん、身の周りの留学生たちにも声を掛けるようにする。

レ ティ オアン マイさん(ベトナム)/LE THI OANH MAI

ホームビジットに参加したことで様々な意味でありがたいことがありました。自分はずっと人と接することが苦手ですから、このチャンスがあって日本の家族と一緒に料理を作ったり、食べたり、遊んだりすることはとても楽しかったです。さらに、日本家族の習慣、日本の言葉、日本の和食、様々なことを身に付けました。そして、日本人だけではなく、異国の友達も出来るし、異文化に触れるチャンスを得られて、勉強になりました。本当にありがたいです。